

平成27年9月13日(日)

岩手日報

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。

花北青雲がコールド

一関工、流れつかめず

◇1回戦▽第2試合
一関工

001000001
0410021×8

花北青雲

(七回コールド)

(一)千葉健、芦一石川夢

(花)野中、高橋大

▽佐々木(一)佐藤、照

井、大原(花)

▼花北青雲、積極的な

打撃奏功 打つべきポ

ールは迷わず全球打ちにい

く。積極的な打撃が奏功

した花北青雲が一関工に

コールド勝ちした。

二回に打撃妨害などが

絡み4点を先制した。

「ラッキーな点もあった

が、試合のポイントは

そこにあった」と沢田靖

永監督。初戦の緊張もあ

った選手たちだったが、

リードで気持ちよくバ

ットを振り口安打を放つた。

照井力矢(2年)はタ

イミングが合ったら振っ

ていく。自分たちの形を

つくれた。ベンチの雰囲気

気もすごく良かった」と

~~~~~  
手応えをつかみ、沢田監督も「いいスタート。試合に臨んでいきたい」と気合を入れた。